

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY (Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference PCT05B01	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below
International application No. PCT/JP2005/016824	International filing date (<i>day/month/year</i>) 13 September 2005 (13.09.2005)	Priority date (<i>day/month/year</i>) 14 September 2004 (14.09.2004)
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237		
Applicant HOSODA SHC INC.		

1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).																								
2.	This REPORT consists of a total of 7 sheets, including this cover sheet. In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.																								
3.	<p>This report contains indications relating to the following items:</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="width: 30%;">Box No. I</td> <td style="width: 60%;">Basis of the report</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. II</td> <td>Priority</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. III</td> <td>Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. IV</td> <td>Lack of unity of invention</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. V</td> <td>Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Box No. VI</td> <td>Certain documents cited</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VII</td> <td>Certain defects in the international application</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>Box No. VIII</td> <td>Certain observations on the international application</td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report	<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority	<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement	<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited	<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application	<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. I	Basis of the report																							
<input type="checkbox"/>	Box No. II	Priority																							
<input type="checkbox"/>	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability																							
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. IV	Lack of unity of invention																							
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement																							
<input checked="" type="checkbox"/>	Box No. VI	Certain documents cited																							
<input type="checkbox"/>	Box No. VII	Certain defects in the international application																							
<input type="checkbox"/>	Box No. VIII	Certain observations on the international application																							
4.	The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis .2).																								

<p style="text-align: center;">The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland</p> <p>Facsimile No. +41 22 338 82 70</p>	<p>Date of issuance of this report 20 March 2007 (20.03.2007)</p> <p>Authorized officer Yoshiko Kuwahara</p> <p>e-mail: pt07.pct@wipo.int</p>
--	---

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際調査機関）

REC'D 20 OCT 2005

WIPO

PCT

代理人

飯田昭夫

様

あて名

〒460-0008

日本国愛知県名古屋市中区栄二丁目11番18号

PCT

国際調査機関の見解書
(法施行規則第40条の2)
[PCT規則43の2.1]

発送日

(日.月.年)

25.10.2005

出願人又は代理人

の書類記号 PCT05B01

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号

PCT/JP2005/016824

国際出願日

(日.月.年) 13.09.2005

優先日

(日.月.年) 14.09.2004

国際特許分類 (IPC) Int.Cl.⁷ A23L1/30 (2006.01), A23L3/3472 (2006.01), A61K36/00 (2006.01), A61P9/00 (2006.01)

出願人 (氏名又は名称)

株式会社ホンダSHC

1. この見解書は次の内容を含む。

- ☒ 第I欄 見解の基礎
- ☐ 第II欄 優先権
- ☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
- ☒ 第IV欄 発明の単一性の欠如
- ☒ 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- ☒ 第VI欄 ある種の引用文献
- ☐ 第VII欄 国際出願の不備
- ☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日

13.10.2005

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

高 美葉子

電話番号 03-3581-1101 内線 3488

4N

9839

様式PCT/ISA/237 (表紙) (2005年4月)

第 I 欄 見解の基礎

1. 言語に関し、この見解書は以下のものに基づき作成した。

- ☒ 出願時の言語による国際出願
☐ 出願時の言語から国際調査のための言語である _____ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
(PCT規則12.3(a)及び23.1(b))

2. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、以下に基づき見解書を作成した。

- a. タイプ ☐ 配列表
☐ 配列表に関連するテーブル
- b. フォーマット ☐ 紙形式
☐ 電子形式
- c. 提出時期 ☐ 出願時の国際出願に含まれていたもの
☐ この国際出願と共に電子形式により提出されたもの
☐ 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出されたもの

3. ☐ さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

4. 補足意見：

第IV欄 発明の単一性の欠如

1. ☐ 追加手数料の納付命令書（様式PCT/ISA/206）に対して、出願人は、規定期間内に、
- ☐ 追加手数料を納付した。
 - ☐ 追加手数料及び、該当する場合には、異議申立手数料の納付と共に、異議を申し立てた。
 - ☐ 追加手数料の納付と共に異議を申し立てたが、規定の異議申立手数料を支払わなかった。
 - ☐ 追加手数料を納付しなかった。
2. ☒ 国際調査機関は、発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。
3. 国際調査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。
- ☐ 満足する。
 - ☒ 以下の理由により満足しない。
 - ・ 請求の範囲1-9に共通の事項は、グネツムエキスである。
 - しかしながら、調査の結果、グネツム植物から得た抽出物、該抽出物を含有する化粧品については、文献1 JP 2002-080372 A（ロレアル）2002.03.19 & EP 1175888 A2 & CA 2354107 A1 & FR 2812195 A1 & US 2002/0051799 A1、文献2 JP 11-060450 A（サンスター株式会社）1999.03.02（ファミリーなし）に開示されているから、新規でないことが明らかとなった。
 - よって、この共通事項は先行技術の域を出るものではないから、PCT規則13.2における特別な技術事項であるとはいえない。
 - それ故に請求の範囲の全てに共通の特別な技術事項はなく、上記発明群が単一の一般的な発明概念を形成するように関連している一群の発明であるとは認められない。
 - しかし、追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
4. したがって、国際出願の次の部分について、この見解書を作成した。
- ☒ すべての部分
 - ☐ 請求の範囲 _____ に関する部分

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲	2-8	有 無
	請求の範囲	1、9	
進歩性 (IS)	請求の範囲		有 無
	請求の範囲	1-9	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1-9	有 無
	請求の範囲		

2. 文献及び説明

- 文献1 : Shiv K., et al., Cyclopropene fatty acids in *Gnetum gnemon* (L.) seeds and leaves, J. Sci. Food Agric. (1980), Vol. 31, No. 7, p. 657-662
- 文献2 : E. U. Isong, et al., Nutritional and phytochemical studies of three varieties of *Gnetum africanum* ('afang'), Food Chemistry (1999), Vol. 64, p. 489-493
- 文献3 : Iliya I, et al., Three new trimeric stilbenes from *Gnetum gnemon*, Chem. Pharm. Bull. (Tokyo). (2003), Vol. 51, No. 1, p. 85-88
- 文献4 : JP 2002-080372 A (ロレアル) 2002. 03. 19
& EP 1175888 A2 & CA 2354107 A1 & FR 2812195 A1 & US 2002/0051799 A1
- 文献5 : JP 11-060450 A (サンスター株式会社) 1999. 03. 02 (ファミリーなし)

【請求の範囲1】

請求の範囲1に係る発明は、文献1より新規性を有さない。

文献1には、グネツムの外皮の中の種子は、ローストやボイルされてから殻を取り除かれて食されていること、該種子はつぶされて、ケーキやビスケット、ウンピンが作られること、エステル抽出物からシクロプロペン脂肪酸 (CPFA) を得たことが記載されている。

【請求の範囲1-8】

請求の範囲1-8に係る発明は、文献1-3より進歩性を有さない。

文献2には、グネツムの種類による栄養成分の違いについて記載され、グネツムの葉を入れた飼料をラットに与えたところ、栄養価が良かった旨が記載されている。

文献3には、グネツムの根をアセトンとメタノールで抽出したところ新規なスーパーオキシドスカベンジング活性を有する化合物を発見したこと、さらに今回発見した化合物以外にも様々なスーパーオキシドスカベンジング活性と、過酸化脂質阻害効果、血糖値抑制効果、抗炎症性の効果を有することから、グネツムは重要な機能性食品であることが明らかになったと記載されている。

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V. 欄の続き

本願優先日以前よりグネツムの種子を食することは周知であった（本願明細書の背景技術や文献 1 参照）と認められることから、文献 1－3 よりグネツム植物の種や葉、根に生理機能を有する有効成分が含まれることが公知であればグネツム種子にも葉や根と同じ成分があると考えて、有効成分を植物等の天然物から抽出する際に用いられることが周知なエタノールと水の混合液を用いてエキスを抽出し、該エキスを様々な食品に栄養強化のために添加することは容易に想到しうるものであると認められる。

そして、本願請求の範囲 1－8 に係る発明の効果も、当業者が予測し得る程度のものであると認められる。

【請求の範囲 9】

請求の範囲 9 に係る発明は、文献 4 より新規性を有さない。

文献 4 には、グネツム科等の植物から抽出したグリコシル化ヒドロキシステルベンを含有する組成物を、皮膚の色素沈着に抗し、皮膚と毛包の老化の徴候を予防し、顔の色艶を改善し、顔の皮膚を滑らかにし、皮膚のシワと小ジワを予防し又は手入れし、表皮再生プロセスを活性化するための使用も記載されている。

【請求の範囲 9】

請求の範囲 9 に係る発明は、文献 5 より新規性を有さない。

文献 5 には、グネツム科 Gnetum 属の植物の抽出液を含有する養毛化粧料が記載されている。

請求項 9 に係る発明の化粧品として本願明細書【0039】に、保健機能としては・・・養毛及び抜毛防止と記載されることから、本願請求項 9 に係る化粧品と区別がつかない。

第VI欄 ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書(PCT規則43の2.1及び70.10)

出願番号 特許番号	公知日 (日. 月. 年)	出願日 (日. 月. 年)	優先日 (有効な優先権の主張) (日. 月. 年)
JP 2005-023000 A 「EX」	27. 01. 2005	30. 06. 2003	

2. 書面による開示以外の開示(PCT規則43の2.1及び70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付 (日. 月. 年)	書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付 (日. 月. 年)